

平成27年度決算に基づく「健全化判断比率」と「資金不足比率」を公表します

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、地方公共団体は「健全化判断比率」を算定し、住民のみなさんに財政の健全度を公表することとなっています。

また、公共下水道事業特別会計をはじめとする公営企業会計についても「資金不足比率」を算定し、経営状況を公表しています。

健全化判断比率、資金不足比率ともに一定の基準を超えると、比率の段階に応じて「財政健全化計画」「財政再生計画」「経営健全化計画」を策定しなければならず、このことは、町民のみなさんの生活や行政サービスの提供に影響を与えることとなります。

右記が平成27年度決算に基づく各指標であり、「健全化判断比率」「資金不足比率」ともに、「早期健全化基準」「経営健全化基準」を下回っております。

1. 健全化判断比率

区分	長万部町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—	15.0	20.0
②連結実質赤字比率	—	20.0	30.0
③実質公債費比率	13.6	25.0	35.0
④将来負担比率	52.2	350.0	

※実質赤字額および連結実質赤字額がない場合は、「—」で表示します。

2. 資金不足比率

区分	長万部町の比率	経営健全化基準
公共下水道事業特別会計	—	20.0
ガス事業会計	—	20.0
水道事業会計	—	20.0
病院事業会計	—	20.0

※資金不足額がない場合は、「—」で表示します。

用語の解説

【健全化判断比率】

- ① 実質赤字比率
普通会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模(人口、面積等から算定する該当団体の標準的な一般財源の規模)に対する比率
- ② 連結実質赤字比率
全会計を対象とした実質赤字額(または資金不足額)の標準財政規模に対する比率

- ③ 実質公債費比率
一般会計等が負担する元利償還金および準元利償還金の標準財政規模等に対する比率(過去3か年の平均)
- ④ 将来負担比率
一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率

【資金不足比率】

各企業ごとの資金不足額が事業の規模に占める割合

赤い羽根募金(共同募金)運動 今年も10月1日からはじまります。

■ 福祉向上のために

昨年募金していただいた合計金額は、193万5千円となりました。

このうち、長万部町社会福祉協議会を通して、町内の福祉事業の向上に役立てるお金は約147万円で、老人福祉、障がい児者福祉、児童・青少年・母子福祉、福祉育成援助として活用されます。

■ 募金にご協力を

北海道共同募金会長万部町共同募金委員会では、190万円を目標としております。

今年もみなさま方のご理解ある温かいご支援、ご

協力をお願いいたします。

「北海道共同募金会長万部町共同募金委員会」

■ ご当地赤い羽根ピンバッジ

今年度は「赤い羽根と北海道新幹線とまんべくんのコラボピンバッジ」を作成しました。このバッジはピンバッジ募金として実施し、一つ500円で実施します。(但し、製作費を差し引いた額が募金となります。)

問い合わせは
長万部町共同募金委員会(長万部福祉センター内)
☎01377-6-7711 FAX 01377-6-7722

サービス付き高齢者向け住宅

ケアパレス平里



ゆったりと安心・安全な暮らし

※60歳以上の方お気軽にご相談ください

随時見学、ご相談承ります!

入居者募集中!

株式会社 鈴木総合サービス

〒049-3513
山越郡長万部町字平里43-5
TEL・FAX (01377) 2-3338

(有料広告)